



プロスポーツ 横浜振興で連携

市と11団体が組織

横浜DENAベイスターズなど横浜市内に本拠

地があるプロスポーツチ

ーム11団体と横浜市は1日、スポーツ振興で地域活性化を進める「横浜スポーツパートナーズ」を結成した。市民招待試合などを通じ、市民のスポーツ実施率向上や経済活性化、マイナースポーツの認知向上につなげる。

サッカーの横浜F・マリノスや横浜FC、バス

ケットボールの横浜ビー・コルセアーズ、女子ラグビーの「YOKOHAMA A.T.K.M」などが加わった。

林文子市長は同日の発足式で、チームスポーツが青少年の心身を育むとして「スポーツ振興に尽くしたい」と強調した。

横浜マリノスの黒沢良二社長はコロナ禍を踏まえ「(各チームとの)横の連携を深め一緒にまい進していきたい」と語った。

(1日、横浜市役所)